

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

平成 27 年 6 月 29 日

大分県知事

広瀬勝貞 殿

提出者

住 所 大分県竹田市大字植木1895番地1

株式会社 明治建設

氏 名 代表取締役 佐々木 誠一

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0974-63-1733

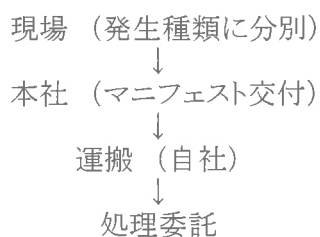
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社明治建設
事業場の所在地	大分県竹田市大字植木1895番地1
計画期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業種類	土木工事業
② 事業の規模	¥340,188千円
③ 従業員数	13名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	廃棄物発生 ↓ 運搬 (自社) ↓ 委託



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（26年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	排出量	1,491.8 t	101.24 t
	(これまでに実施した取組) 中間再資源化施設等処理委託		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	排出量	500 t	100 t
	(今後実施する予定の取組) 中間再資源化施設等に処理を委託する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類・木くずは、現場で分別
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類・木くずは、現場で分別 それ以外のものを混入させない。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t	— t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	— t	— t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立て処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立て処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 26 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	全処理委託量	1,491.8 t	101.24 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	— t	— t
	再生利用業者への 処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者 への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以 外の熱回収を行う業 者への処理委託量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【 目標 】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	全処理委託量	500 t	100 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	— t	— t
	再生利用業者への 処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者 への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以 外の熱回収を行う業 者への処理委託量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			